

在宅医療推進センターの活動

岡介護高齢課地域包括支援センター (☎75-8937)



高齢化に伴い医療・介護の需要が増加する中、令和7年の団塊世代の75歳到達を見据え、住み慣れた地域で最期まで暮らせる「地域包括ケアシステム」の構築が進められています。市では、在宅医療を推進するため、在宅医療推進センターや在宅歯科連携室、村上保健所、関川村、栗島浦村とともに事業を計画して運営しています。

令和6年度の活動

身寄りのない高齢者への支援について、医療機関や消防本部、介護支援専門員、市村の担当者で話し合う場を設けました。高齢者が自分の意思をしっかりと伝えられるうちに、希望する医療や介護について周囲の支援者に伝え、必要な費用が確保できれば、身寄りがなくても自分らしい生活を送ることができるが、実際にはそのようなケースは少なく、状況も人それぞれ異なるため、支援する側は手探りで対応している現状を共有しました。

また、地域の在宅医療や介護について理解を深めるため、高齢者夫婦の暮らしを記録したドキュメンタリー映画「人生フルーツ」を上映しました。観覧後のアンケートでは、「人生コツコツ、ゆっくり、良い言葉です」「季節を通して、人生のあり方を考える時間になった」「自分らしく、できるだけ元気に暮らし続けられる環境が大切」などの感想が寄せられました。

さらに、終末期を迎える人の意思を尊重したケアを行うため、医療・介護関係者と本人や家族の思いを共有できる「あなたの思いを支えるシート」の活用について検討しました。

今後も、住み慣れた地域でそれぞれが望む「最期」が迎えられるよう、市民・医療・介護関係者とともに取り組みを進めていきます。



▲映画「人生フルーツ」上映会

個人情報を守るため「本人通知制度」に登録を

岡市民課生活人権室 (☎53-3363)

平成23年11月、東京都にある法律事務所の司法書士ら5人が、1万件を超える戸籍、住民票を全国の自治体から不正取得したことにより、逮捕されるという事件が起きました。戸籍などの個人情報を不正に取得する事件は後を絶たず、令和3年8月には栃木県の行政書士が職務上請求書を不正使用し、全国で戸籍や住民票を不正に取得したとして逮捕される事件が起きています。

住民票の写しや戸籍謄本が不正取得されると、身元調査をはじめストーカー被害などに使われることが分かっています。自分の個人情報を守るため、本人通知制度に登録しませんか。

本人通知制度とは

第三者へ住民票の写しや戸籍謄本などを交付した後に、交付の事実を登録した人に通知する制度で、不正請求・取得を抑制して、個人の権利侵害の防止を図ることを目的としています。

※登録者への交付確認や、第三者への交付を行わないようにする制度ではありません

通知までのながれ



令和7年4月から一部の投票区・投票所が変わります

岡選挙管理委員会事務局 (☎53-2152)

人口減少に対応した持続可能な選挙の執行環境を整えるため、投票区・投票所の見直しを行い、選挙人名簿登録人数が100人未満の10カ所の投票区・投票所の統廃合を行います。

統廃合を行う投票区域

地域	これまで			令和7年4月～(統廃合先)	
	投票区	投票所名	投票区域	投票区	投票所名
村上	23	馬下集落ふれあいセンター	馬下	21	旧上海府子育て支援センター (柏尾、吉浦、馬下)
朝日	54	薦川集落開発センター	薦川	52	中原集落センター (中原、朝日中野、薦川)
	60	荒沢ふれあいセンター	荒沢	58	塩野町公民館 (塩野町、原小須戸、本小須戸、荒沢)
山北	66	荒川口集落林業センター	荒川口 朴平	65	温出集落センター (堀ノ内、温出、大谷沢、塔下、杉平、 遅郷、岩石、荒川口、朴平)
	71	山熊田集落公民館	山熊田	67	山北ほたるの家 (中継、山熊田)
	69	大代集落公民館	大代	68	小俣集落センター (小俣、大代、雷)
	70	雷ふるさと会館	雷		
	72	山北荒川ふるさと会館	荒川	73	北中集落センター (北中、北黒川、荒川、中津原)
	76	中津原集落開発センター	中津原		
75	大沢集落開発センター	大沢	74	大毎集落開発センター (大毎、大沢)	

実施時期

令和7年4月以降に執行される選挙から適用します。
※7月に参議院議員通常選挙が予定されています

支援策

統廃合先の投票所への移動が困難な人を支援するため、「移動期日前投票所※」を開設する予定です。

※移動期日前投票所とは

車に投票箱や記載台を設置して廃止前の投票所などを巡回し、車内で投票することができる取り組み方法です。

新たな取り組み「移動期日前投票所」
ぜひ覚えてね!



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん